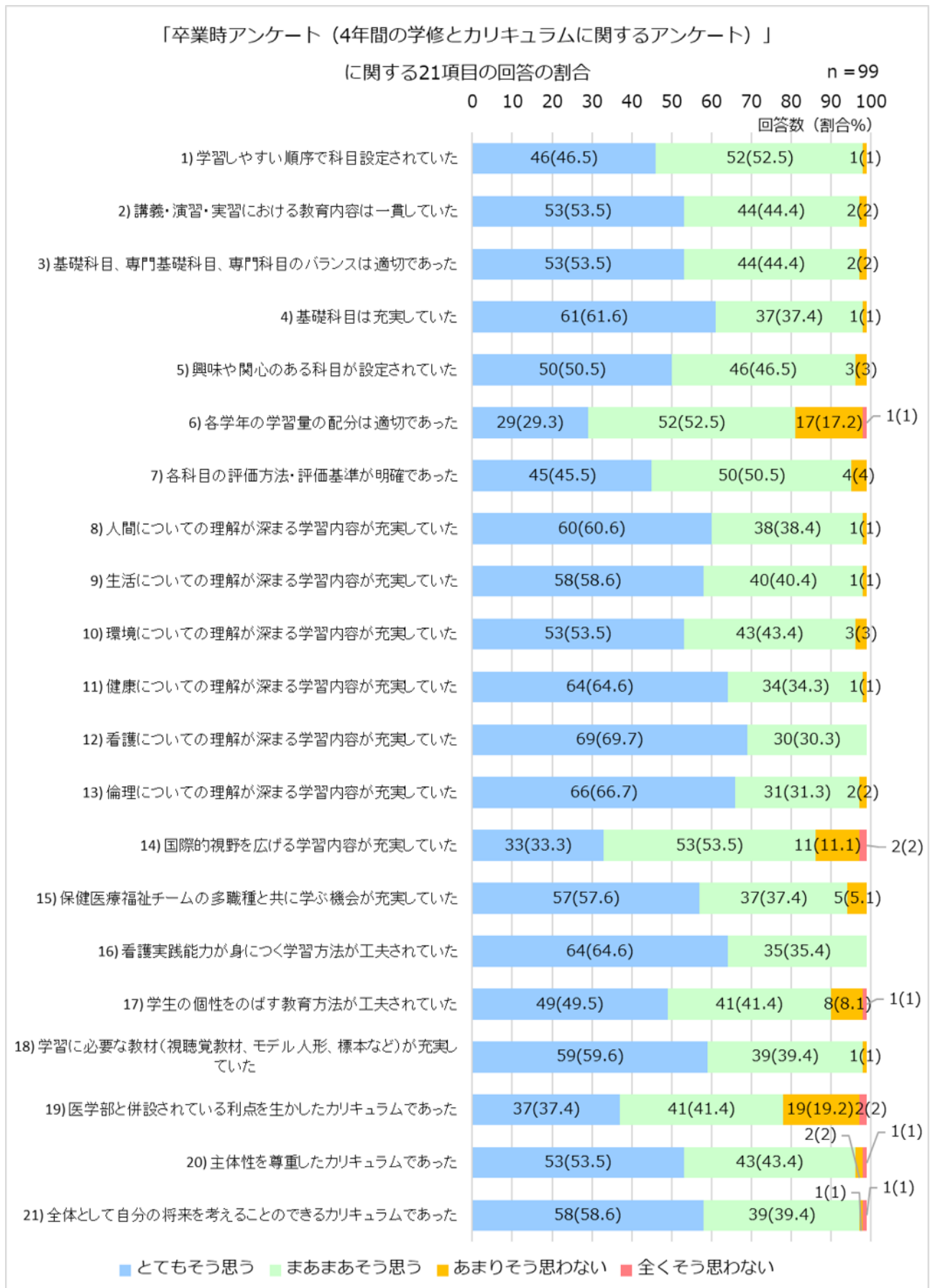
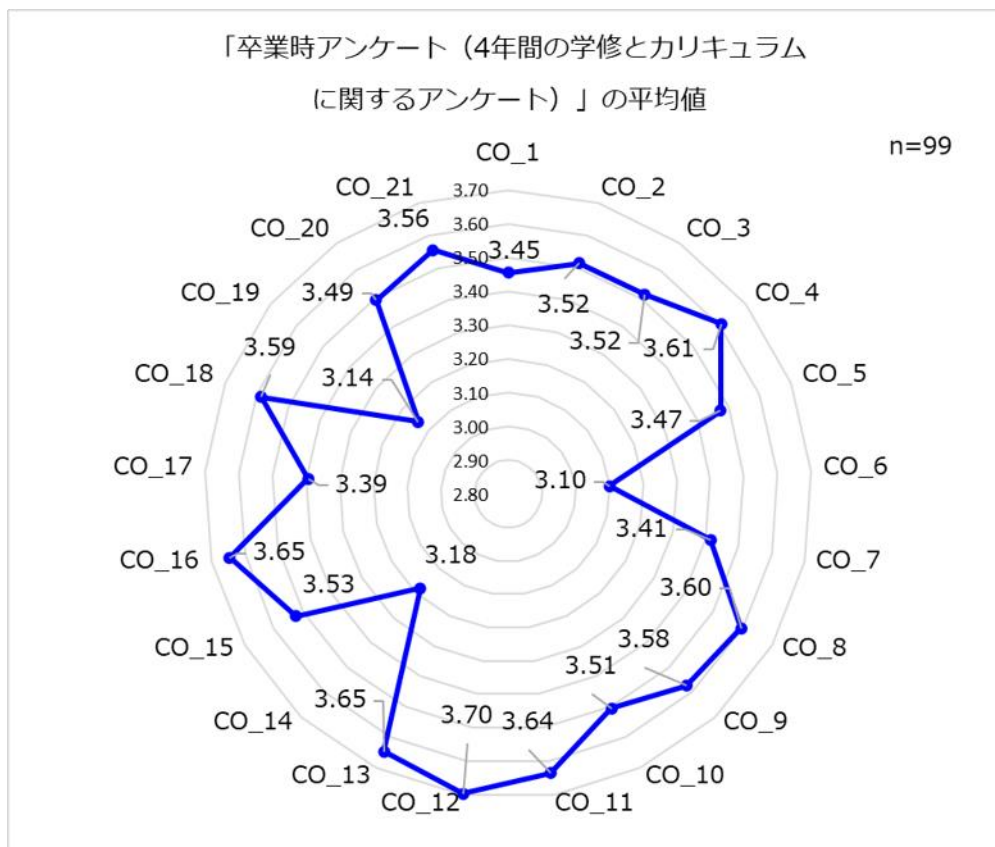


令和 7 年（2025）年度 看護学部卒業生 卒業時アンケート

- | | |
|-----------|------------------------------------|
| 1. 調査目的 | 4 年間の学修とカリキュラムに関する評価。 |
| 2. 調査内容 | 4 年間の学修とカリキュラムに関する内容で構成された 21 項目 |
| 3. 調査対象者 | 令和 7 年（2025）年度 4 年次生 105 名（編入生を含む） |
| 4. 調査実施日 | 令和 8 年 2 月 6 日（金） |
| 5. 調査実施方法 | Web による調査 |
| 6. 回収率 | 94.3%（回答者数：99 名/105 名） |

【結果】





- CO 1_ 学習しやすい順序で科目設定されていた
- CO 2_ 講義・演習・実習における教育内容は一貫していた
- CO 3_ 基礎科目、専門基礎科目、専門科目のバランスは適切であった
- CO 4_ 基礎科目は充実していた
- CO 5_ 興味や関心のある科目が設定されていた
- CO 6_ 各学年の学習量の配分は適切であった
- CO 7_ 各科目の評価方法・評価基準が明確であった
- CO 8_ 人間についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO 9_ 生活についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO10_ 環境についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO11_ 健康についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO12_ 看護についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO13_ 倫理についての理解が深まる学習内容が充実していた
- CO14_ 国際的視野を広げる学習内容が充実していた
- CO15_ 保健医療福祉チームの多職種と共に学ぶ機会が充実していた
- CO16_ 看護実践能力が身につく学習方法が工夫されていた
- CO17_ 学生の個性をのばす教育方法が工夫されていた
- CO18_ 学習に必要な教材（視聴覚教材、モデル人形、標本など）が充実していた
- CO19_ 医学部と併設されている利点を生かしたカリキュラムであった
- CO20_ 主体性を尊重したカリキュラムであった
- CO21_ 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった

参考:「卒業時アンケート(4年間の学修とカリキュラムに関するアンケート)」回答の割合(過去2年分の結果)

